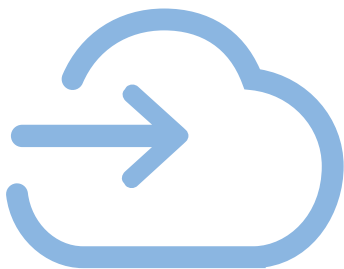


Jamf クラウド

移行の仕上げ



次のステップ: 一目瞭然

現在、クラウドに移行中です。これは、持続可能性の高い環境を実現するための最初のステップです。正しい判断を下されました。当社は今回の移行の実施を積極的にお手伝させていただきます。Jamf プロフェッショナルサービスエンジニア (PSE) と協力して、デバイス、データ、設定内容を、Jamf クラウドがホストする Jamf Pro インスタンスに移行するプロセスを開始します。次のステップの概要は以下のとおりです。成功への準備が整ったら、さあ始めましょう！



オリエンテーション

1

実装の一般的なタイムラインと、移行前コールのスケジュールについて話し合います。



移行前コール

2

PSE と共に、現在の現場での統合、ワークフロー、登録済みデバイス、移行オプションを確認します。



3

移行スケジュールの策定

1 回目の移行セッションの日程を決めます。2 回目のセッションについては、必要に応じて日程を組みます。



4

移行

PSE と共に、Jamf クラウドで Jamf Pro インスタンスのセットアップを行います。さらに、移行のために macOS クライアントの構成も行います。

1 オリエンテーション

Jamf のプロフェッショナルサービスのコーディネーターから最初に電話を受信し、その中で、次に関する詳しい情報について尋ねられます。

- ・ 組織が希望する移行完了期日。
- ・ プロフェッショナルサービスエンジニア (PSE) と実施する移行前コールへの参加の有無。

適時にご返答いただきますと、移行前コールのスケジュールを設定できるため、Jamf が移行の予測時間枠をご提供できます。

2 移行前コール

組織固有の環境を深く理解するために、PSE は移行前コールを含む移行プロセス (検証作業と事前協議を行い、この時点での Jamf Pro のセットアップ状態を再検討し、次の適切なステップを明確にする) を開始します。協議すべき点：

- ・ Jamf Pro とディレクトリサービスのオンプレミス統合の状況。
- ・ ワークフロー、登録済みデバイス、以降オプション (固有のセットアップに適切なもの)。
- ・ 希望する Jamf Pro インスタンス用 URL。
- ・ VPP 機能と DEP 機能の移行。

適時にご返答いただきますと、移行前コールのスケジュールを設定できるため、Jamf が移行の予測時間枠をご提供できます。

3 移行スケジュールの策定

Jamf プロフェッショナルサービスコーディネーターからご連絡し、半日のリモートセッションを最多で 2 回、予定します。

- ・ セッションはビデオ会議で実施されます。
- ・ セッションのリードタイムは 48 時間以上です。
- ・ セッションの日程については、お客様に合わせてリードタイムを追加して調整することができます。

4 移行

最多で 2 回の半日セッションを調整して実施している時、PSE が Jamf Pro インスタンスを Jamf クラウドに完全に移行します。これらの最終セッションでは次の作業を行います。

- ・ データベースの移行とインポートの調整、および該当する場合には DNS 変更の調整。
- ・ 初回ログイン、インスタンスの有効化と構成。
- ・ APN/VPP/DEP 認証、トークン、機能の確認。
- ・ デバイスの新規登録、ソフトウェアの配布、構成プロファイル、リモートコマンド配信の確認。
- ・ 方策に関する協議、ローカルからクラウドへのデバイスの移行に関するオプションの試行。
- ・ LDAP と SMTP 統合を再接続するためのオプションに関する協議。

開始する準備は整いましたか？

Jamf Pro が Mac と iOS の管理に与える効果の詳細については、jamf.com をご覧ください。